OpenRTM-aist (C++) - 整備 #3383

Ubuntu15.10 の環境で、autogenに失敗する

2015/12/07 18:07 - n.kawauchi

ステータス:	終了	**開始日:**	2015/12/07
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:		**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

- Jenkins用ではなく、自分のVM環境での動作確認ではあるが、trunkのソースをビルドしようとしたらautogenで失敗する
- libtoolはインストール済だが、libtoolizeがインストールされていないことが原因に思える
- Jenkins用のVM環境を構築後に改めて確認する

```
$ svn co http://svn.openrtm.org/OpenRTM-aist/trunk/OpenRTM-aist
$ cd OpenRTM-aist
$ ./autogen.sh （./build/autogen でも同じ結果）

Setting up environment to generate configure script.

------------------------------------------------------------
  Searching Autotools
------------------------------------------------------------
commands were not found: libtool15 libtool-1.5 libtool

$ sudo apt-get install libtool
libtool はすでに最新版です。

$ cat /etc/lsb-release
DISTRIB_ID=Ubuntu
DISTRIB_RELEASE=15.10
DISTRIB_CODENAME=wily
```

履歴

#1 - 2015/12/07 19:35 - n-ando

libtool-binインストールしてます？
あと、libboost-filesystem-devもお忘れなく。
僕の手元では特問題なくリポジトリのソースからのコンパイルができました。

#2 - 2015/12/08 11:11 - n.kawauchi

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

libtool-bin インストールしておりませんでした。お騒がせ致しました。
インストールすることで、無事にtrunkソースのビルドができました。
libboost-filesystem-devはインストールされておりました。

#3382 のチケットに関連してですが、trunkソースからのmake, make installで構築した環境でOpenRTPによりコンポーネントを
作成してみたところ、ポート設定時のデータ型は問題なく一覧として見えることを確認しました。（/usr/include/openrtm-1.1/rtm/idl ）

#3 - 2016/08/09 15:41 - n-ando

- ステータス を 新規 から 終了 に変更

1.1.2をリリースしたので終了としました。ありがとうございました。